




# ラブラブショー

## LOVE LOVE SHOW

The new conceptions of contemporary art exhibition. Projected by Aomori Museum of Art & Towada Art Center.

2009.12.12 (土) - 2010.2.14 (日)

主催：ラブラブショー実行委員会（青森県立美術館、十和田市現代美術館、株式会社青森テレビ）  
後援：東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社、河北新報社、朝日新聞社青森総局、毎日新聞社青森支局、読売新聞社青森支局、日本経済新聞社青森支局、産経新聞社青森支局、共同通信社青森支局、時事通信社青森支局、北海道新聞社、NHK 青森放送局、エフエム青森、青森ケーブルテレビ  
協賛：青森オフセット印刷株式会社

2館をつなぐ   
「シャトルバス」を   
会期中無料運行！

ケンビ+ゲンビ ネットワークプロジェクト  
※ 詳細はチラシの中面をご覧ください。

### 青森県立美術館

開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日：12/14（月）、28（月）～31（木）、1/12（月）、25（月）、2/8（月）  
※12/26（土）、27（日）は、展示替えのため常設展は観覧できません。

観覧料：[ラブラブショー]

一般900（800）円、高大生700（600）円、小中生300（200）円

[ラブラブショー+常設展]

一般1,300（1,100）円、高大生900（800）円、小中生400（300）円

※（ ）内は前売および20名以上の団体料金

前売券販売所：チケットぴあ（サークルKサンクス、ファミリーマート等）[Pコード 688-882、688-883]、  
ローソンチケット [Lコード 24810]、サンロード青森、イトーヨーカドー  
青森店・弘前店、さくら野百貨店青森店・弘前店・八戸店、三春屋、中三青  
森本店・弘前店、成田本店しんまち店 Pax、紀伊屋書店弘前店、県庁生協  
青森県民生協、弘大生協、青森市勤労者互助会、青森市文化会館、  
青森県立美術館ミュージアムショップ、十和田市現代美術館ミュージアムショップ  
※10/10（土）より12/11（金）まで販売

### 十和田市現代美術館

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日：月曜日（月曜が祝日の場合はその翌日）、12/26（土）～1/1（金）

観覧料：[ラブラブショー] 300（200）円

※高校生以下無料

※常設展を観覧する場合は別途観覧料が必要です

※（ ）内は20名以上の団体料金（前売りはありません）

### なんと！

前売券は、きせかえ人形の本体になっています。

チケット使用后、チケットの人形部分と、  
上の洋服をうまく切り抜いてあそんでね。

※前売券は、青森県立美術館のみ販売しております。

# ラボラボ

青森県立美術館と十和田市現代美術館がこの冬贈る、「出会い」をテーマにした展覧会・・・  
 そつと、美術館で「恋」をしてみませんか。

「出会い」がテーマの、賑やかで楽しい美術展

アーティストとアーティストが出会い、作品と美術館が出会い、  
 展示空間と観客が出会うことをテーマにした、新鮮で刺激的な展覧会です。

ここでしか見られない展覧会

建物や展示室の特徴をいかし、  
 作品と空間が一体的に感じられるような展示を行います。

美術のみならず様々な表現を紹介し、現代日本文化を多角的に考察

多彩なジャンルで活躍するクリエイターが参加し、現代日本文化の「いま」を多角的に伝えます。

## 【青森】

鈴木理策 × 遠山裕崇  
 種村季弘 × 桑原弘明 × 山吉由利子  
 岡崎京子 × 伊藤隆介  
 曾我部恵一 × 奥村雄樹  
 立石大河 × 松村泰三  
 斎藤義重 × 菊地敦己

## 【十和田】

ロビン西 × KIMURA  
 吉田初三郎 × 秋山さやか

## 【青森】



## 【十和田】



出品作家および参考図（左上から順に）  
 【青森】 a-1. 鈴木理策（写真家）、「SAKURA」2007年 ♥ 遠山裕崇（美術家）、「無題」2008年 a-2. 種村季弘（ドイツ文字者）♥ 桑原弘明（美術家）、「翌日の午後」1996年（撮影：桑原弘明）♥ 山吉由利子（人形作家）、「少女」2001年（撮影：豊浦正明） a-3. 岡崎京子（漫画家）、「リバーズ・エッジ」©岡崎京子/宝島社 ♥ 伊藤隆介（映像作家）、「Realistic Virtuality (Future / Past)」2003年 a-4. 曾我部恵一（音楽家）♥ 奥村雄樹（美術家）、「エコース—リナとサヨのために」2007年 Courtesy of the artist and MISAKO & ROSEN a-5. 立石大河（美術家）、「ネオン絵画（富士山）」1/20 模型1964年 ♥ 松村泰三（美術家）、「SURFACE」2003年 a-6. 斎藤義重（美術家）（撮影：大辻清司）、「TREEAZ No.3」1976年 ♥ 菊地敦己（グラフィックデザイナー）、「ブロックコースター」2007年 【十和田】 t-1. ロビン西（漫画家）、「ミニ四駆」2009年 ♥ KIMURA（立体造形作家）、「KIMURA 式大型自走機 INU シリーズ< Edge>」2006年 t-2. 吉田初三郎（鳥獣図絵師）、「折図「八戸市鳥獣図」（部分）1937年 ♥ 秋山さやか（美術家）、「あるく 私の生活基本形 青山」2003年6月9日～7月13日」2003年

## 関連企画

### 展示室の外でも・・・

#### ▲ プレイベント グルーヴィジョンズ [GRV2465]

あおもり犬とグルーヴィジョンズのコラボレーション企画。  
 あおもり犬外部アプローチにあおもり犬を待つ「chapple」  
 が出現。立体と映像によるインスタレーション作品を展示  
 します。

会期 10月10日（土）～2月14日（日）  
 場所 あおもり犬外部アプローチ

#### ▲ インスタレーション＆ワークショップ assistant [with / without me]

青森県立美術館地下2階ロビーの踊場に展覧会出品アー  
 ティストのユニークな資料室を設置。会期中に行われるワー  
 クショップをおとして空間は大きく変化していきます。

ワークショップ  
 ①「pick」12月上旬予定 ②「release」1月予定

### 関連イベントもいっぱい！

#### ▲ クリスマス&バレンタインデー企画 「ラブラブ・ミュージアム・ナイト」

クリスマスとバレンタインデーの夜は、大切な誰かと、青  
 森県立美術館で素敵な夜を過ごしてみませんか？貸し切  
 りの展示室で作品を見た後はカフェでディナー。ジャズの  
 生演奏やプレゼント抽選会などイベントも盛りだくさん！

日時 12月24日（水）18時30分～21時  
 2月14日（日）18時30分～21時  
 場所 青森県立美術館  
 定員 各10組（20名）※要申込 ※先着順  
 料金 1組（2名）1万5千円

※参加料は各日ごとの料金です。 ※2名1組でお申し込みください。  
 ※料金には観覧料、カタログ代、食事代（肉料理、サラダ、スー  
 パン、デザート、コーヒーのセット料理）が含まれます。

#### ■ 「クリスマス・ナイト・ミュージアム」

幻想的な夜のミュージアムを体験しませんか？閉館後の美  
 術館でトーク付きのナイトツアーを行います。  
 光に照らされた作品たちは昼間とは違う表情を見せて  
 くれます。キャンドルに小さな明りを灯として、美術館の  
 クリスマスを過ごしましょう。

日時 12月23日（水・祝）17時30分～19時30分  
 場所 十和田市現代美術館  
 定員 40名程度 ※要申込 ※先着順（余裕がある場合は当日有  
 対象 子供／大人まで  
 料金 ※キャンドルがラフチケットになります。  
 ■ 常設展チケット無しキャンドル 1000円  
 ■ 常設展チケット無しキャンドル 500円

#### ▲ アート入門 エキビジョン・アイズ 第8回 シンポジウム「青森／現代／美術」

県内の美術関係者による青森とアートをめぐるシンポジウム。  
 青森のアートシーンの「これまで」と「これから」を考えます。

日時 12月20日（日）13時30分～15時  
 場所 青森県立美術館シアター  
 料金 無料

#### ■ 映画「マインド・ゲーム」上映会

監督脚本湯浅政明、原作ロビン西、企画・制作 STUDIO 4C  
 日時 12月12日（土）17時～  
 場所 十和田市現代美術館  
 定員 30名程度 ※当日直接会場にお越し下さい。  
 料金 無料（ただし企画展のチケットが必要です）

日時 1月10日（日）、1月17日（日）、1月24日（日）  
 各14時～15時  
 場所 青森県立美術館企画展示室内  
 料金 無料（ただし企画展のチケットが必要です）

その他にも、音楽ライブやワークショップなど楽しいイベ  
 ントも多数開催予定。詳細は決定次第、美術館ホームページ  
 などでお知らせいたします。

## さらには国際芸術センター青森でも・・・

### 奥村雄樹ワークショップ&展覧会 「くそうかいぼうがく「青森編」」 十市所蔵作品展「色を食むー色彩と創作」

会期  
 ■ 奥村展 1月19日（火）～2月14日（日）  
 ■ 奥村ワークショップ 1月16日（土）予定  
 ■ 市所蔵作品展 2月7日（日）～3月28日（日）  
 場所 国際芸術センター青森  
 開館時間 10時～18時 ※会期中無休 入場無料  
 主催 国際芸術センター青森 実行委員会、公立大学法人青森公立大学  
 協力 MISAKO & ROSEN  
 「お問合せ先」国際芸術センター青森  
 Tel 017 764 5200 www.aacae-aomori.jp

### お買い物は「ラブラブショーテン」で！

期間中は、2つの館のミュージアムショップ内に参加アーティ  
 ストの資料や展覧会関連グッズを販売するラブラブショー  
 テンがオープン。展覧会とあわせて是非お立ち寄りください。  
 ※展覧会のカタログは12月下旬からの販売となります。  
 それまでの間は予約販売となりますので、あらかじめ予  
 承ください。

#### 「お問合せ・お申込先」

▲は青森県立美術館に、■は十和田市現代美術館に  
 それぞれお問い合わせください。連絡先は下記の通りです。  
 ※ イベント内容は変更される場合があります。  
 ※ 各イベントの詳細、参加方法等については各美術館の  
 ホームページをご参照ください。



## 2館をつなぐ「シャトルバス」を会期中無料運行！

ケンピ + ケンピ ネットワークプロジェクト…西澤徹夫（建築家）×寶神尚史（建築家）×シャトルバス

会期中に、青森県立美術館と十和田市現代美術館をつなぐ無料シャトルバスを運行いたします。自家用車のない方、遠方からの方も、これで安心！この機会に話題の2つの館をぜひご覧ください。さらに、バスの待合スペースやシャトルバス内には建築家によるインスタレーション作品が設置されます。

※どちらかの館は運行されません。  
 ※1日1往復の運行を予定  
 ※運行スケジュールは決定次第、ホームページでお知らせします。

文化庁  
 「地域文化芸術新興プラン推進事業」

主催：ラブラブショー実行委員会、文化庁、「地域文化芸術新興プラン推進事業」あおもり実行委員会



#### アクセス

■ 鉄道利用の場合  
 十和田観光電鉄十和田駅より徒歩20分、タクシー及び十和田観光電鉄バスで5分  
 JR東北本線八戸駅西口からJRバスで約40分、「十和田市現代美術館」下車  
 八戸駅西口から十和田観光電鉄バスで約1時間、「十和田市中央」下車徒歩5分  
 八戸駅西口から車で約45分  
 ■ 航空機利用の場合  
 三沢空港より車で約40分  
 青森空港より車で約1時間40分  
 ■ 高速バス利用の場合  
 東京駅・池袋駅から十和田観光電鉄バスで「十和田市駅」下車



#### アクセス

JR 青森駅から車で20分。  
 青森空港から車で20分。  
 東北縦貫自動車道青森I.C.から車で5分。  
 青森市営バス青森駅前2番バス停から免許センター行き  
 「県立美術館前」下車（所要時間約20分）

青森県立美術館  
 〒038-0021 青森市安田字近野185  
 Tel 01763 3000  
 www.aomori-museum.jp



十和田市現代美術館  
 〒034-0082 青森県十和田市西一番町10-9  
 Tel 0176 20 1127  
 www.city.iowada.lg.jp/artstowada/